

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2004-123673 (P2004-123673A)
【公開日】平成 16 年 4 月 22 日 (2004.4.22)
【年通号数】公開・登録公報 2004-016
【出願番号】特願 2002-293907 (P2002-293907)
【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 33/44

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 13/12

【F I】

A 6 1 K 33/44

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 13/12

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 5 月 7 日 (2004.5.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

【比較例 5】

多孔性球状活性炭の酸化処理及び還元処理を行わないこと以外は、実施例 1 に記載の方法を繰り返して、多孔性球状炭素質物質を得た。得られた炭素質材料の特性を表 1 及び表 2 に示す。